

オリックス株式会社

2020年3月期第1四半期 決算説明資料

取締役 兼 常務執行役 経本部統括役員
グループCEO補佐

谷口 祥司

執行役 経本部長

矢野 人磨呂

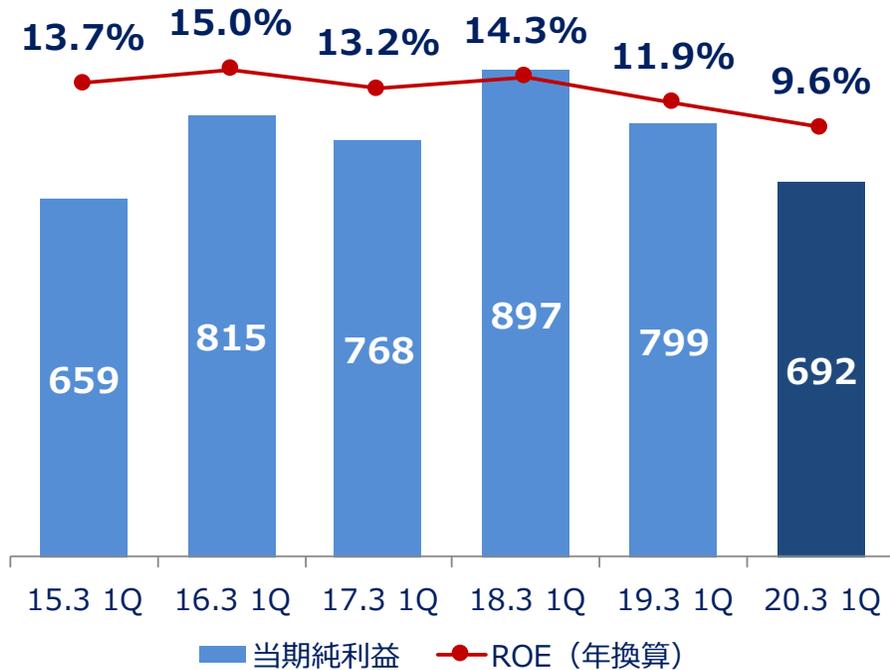
2019年7月29日

業績総括 (1) 当期純利益 / ROE

- ✓ 当期純利益は692億円（前年同期比13%減）、ROE（年換算）は9.6%
- ✓ 売却益は過去数年より少ないが、売却益以外からの利益は増加傾向を維持（次ページご参照）

当期純利益※とROE

(億円)



※「当期純利益」は「当社株主に帰属する当期純利益」を指します。

ご参考:過去5年のROE



単四半期のROEは変動

業績総括（2） 税引前当期純利益の内訳

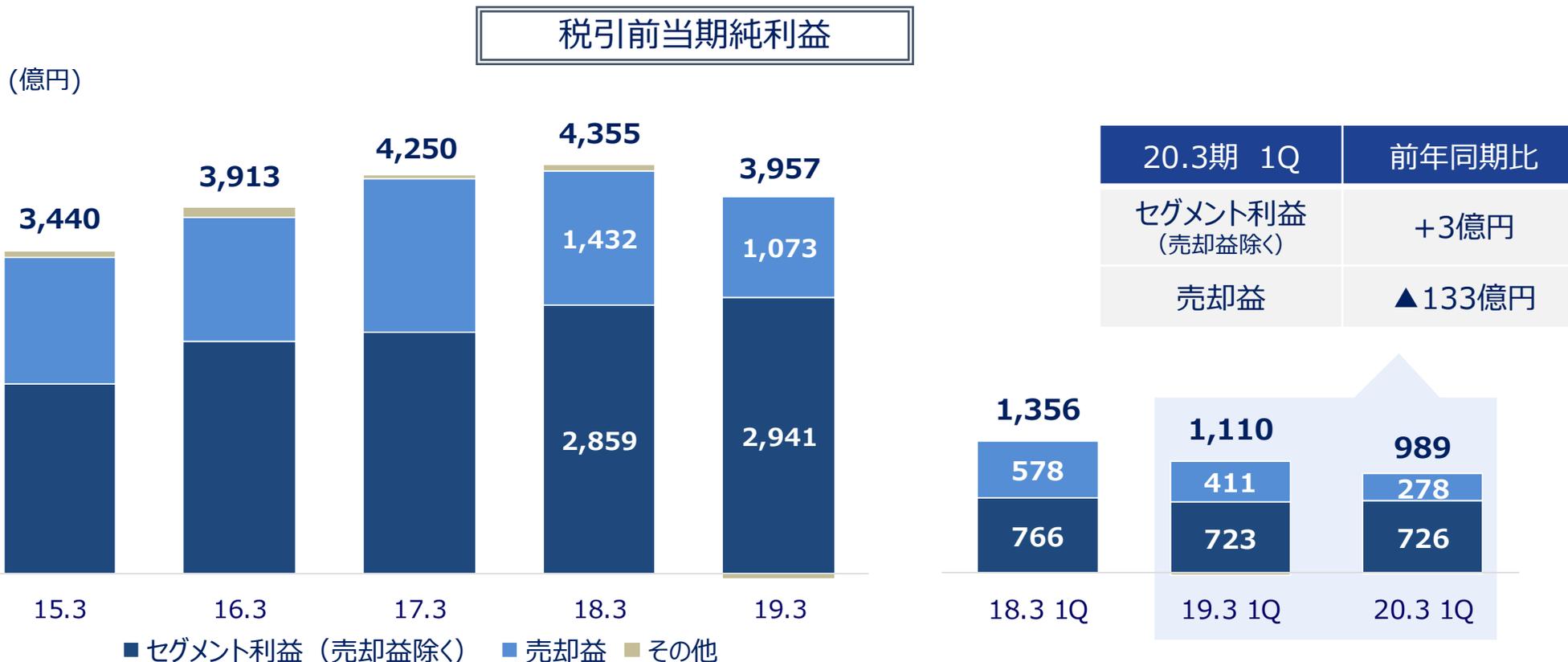
セグメント利益
(売却益除く)

過去5カ年 : 安定的に推移/成長
20.3期 1Q : 19.3期の新規投資案件 (NXT Capital、Avolon) が貢献

売却益

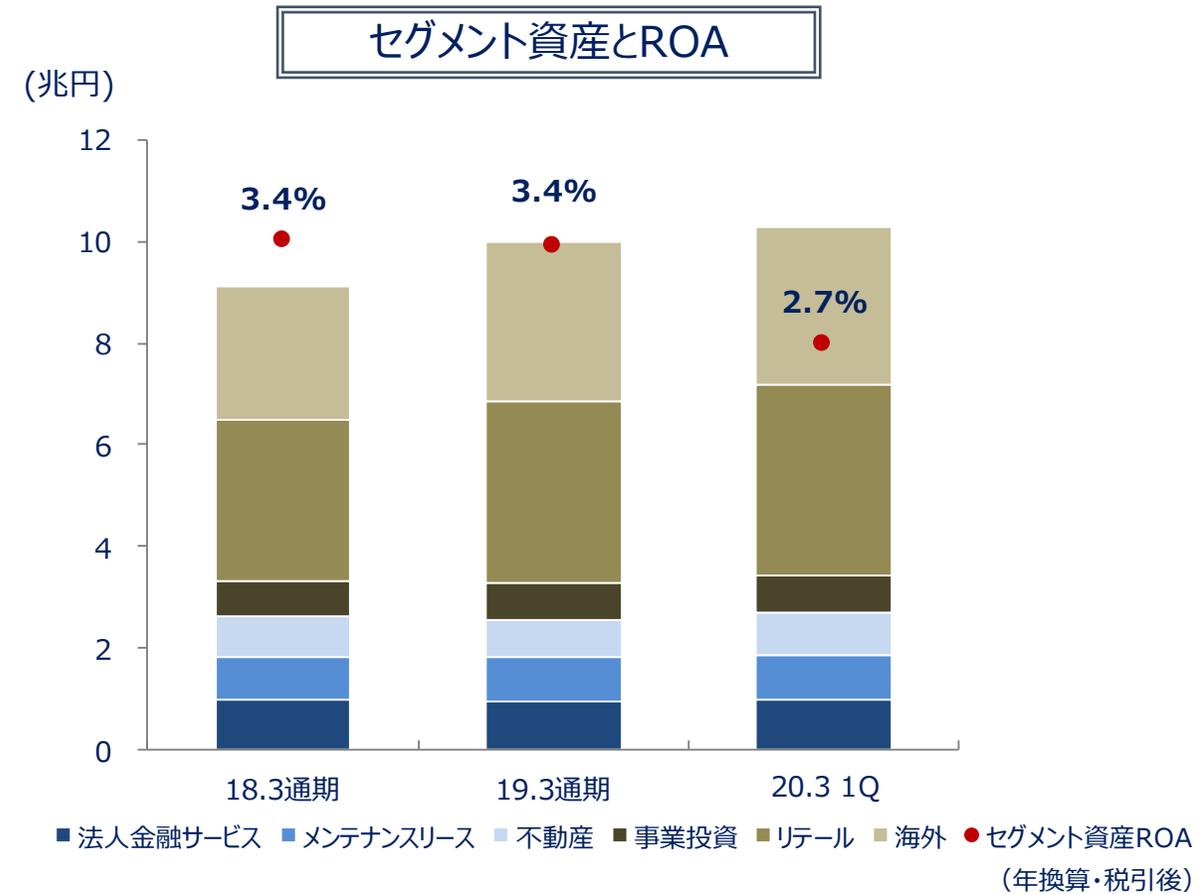
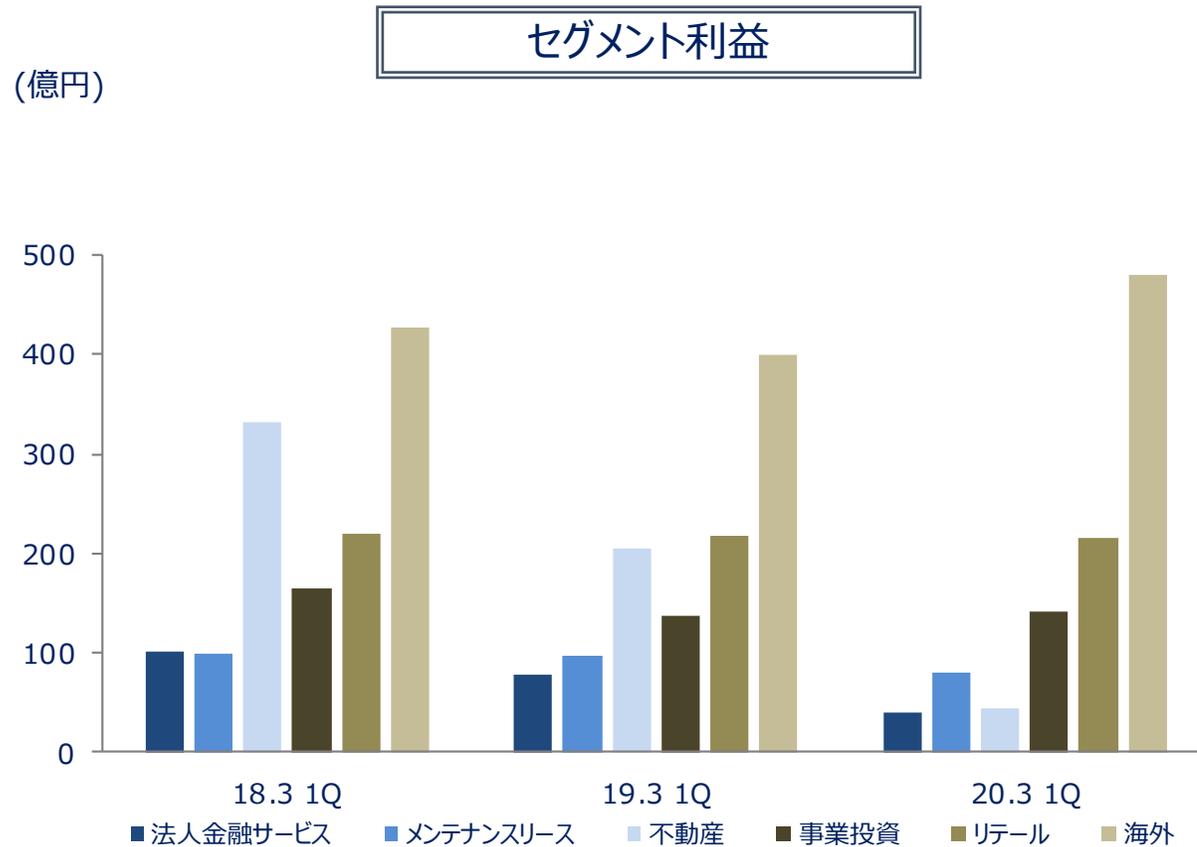
20.3期 1Q : 前年同期比では減少したものの、278億円と一定水準を確保

※主な売却益：賃貸不動産売却益、子会社・関連会社株式売却益、有価証券売却益など



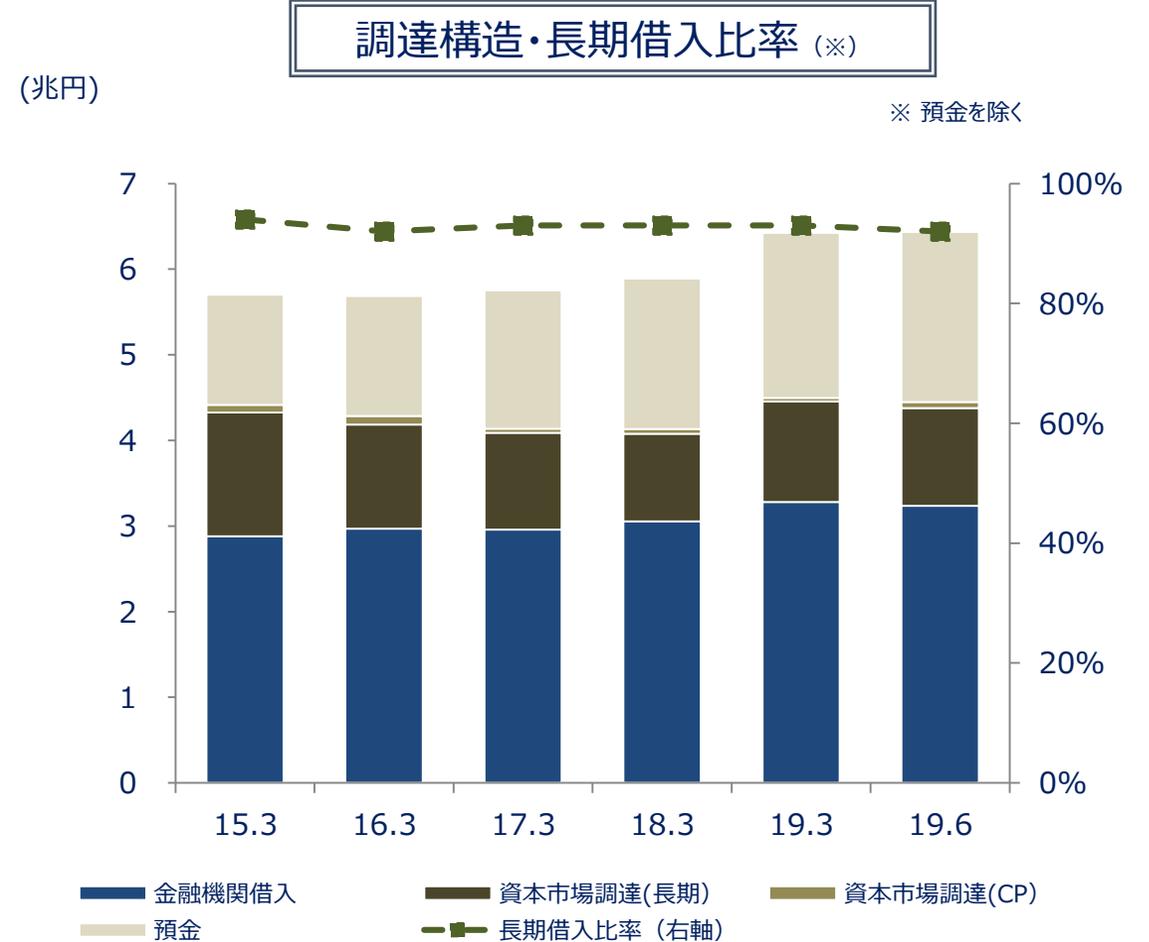
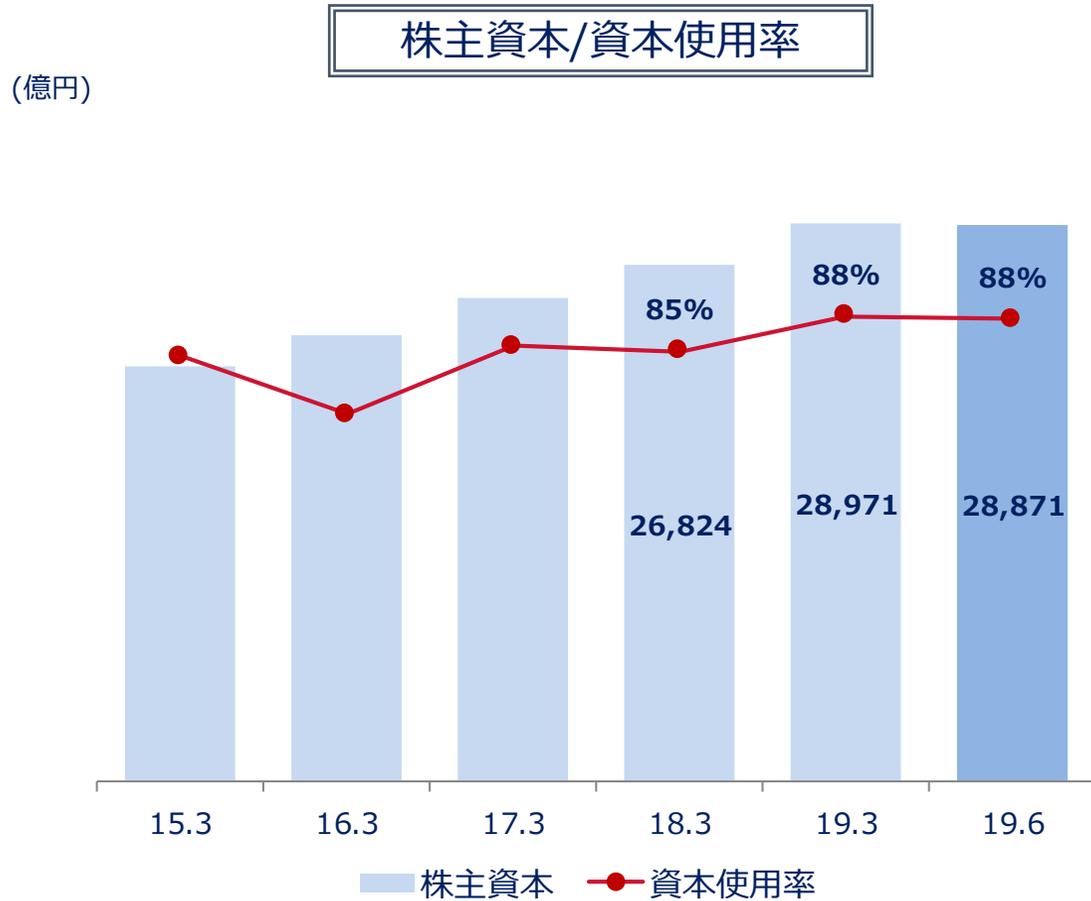
業績総括 (3) セグメント利益 / セグメント資産

- ✓ 法人金融：生命保険の代理店手数料収入や金融収益の減少の影響により減益
- ✓ 不動産：前年同期に計上した大口売却益の影響により減益
- ✓ 海外：19.3期に実行したNXT Capital、Avolonが利益貢献



業績総括 (4) 株主資本使用率 / 資金調達構造

- ✓ 株主資本使用率：引き続き、リスク/リターンをコントロールしつつ成長を目指す
- ✓ 資金調達構造：資金調達手法を多様化、高い長期借入比率を維持



セグメント実績

セグメント別業績（1）法人金融サービス

※1億円未満を四捨五入して表示しているため、各ビジネスユニットの合計値は、必ずしもセグメント数値とは合致しません



セグメント利益：41億円

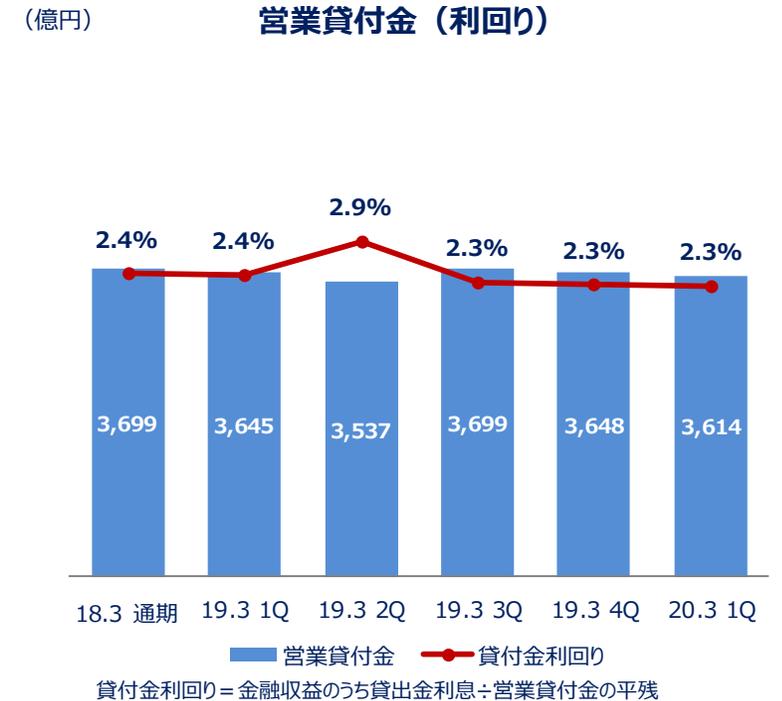
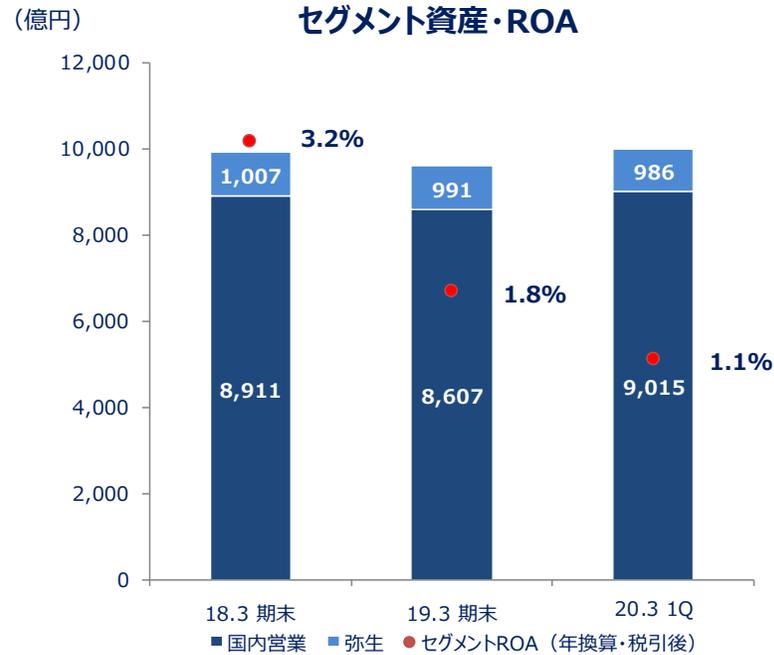
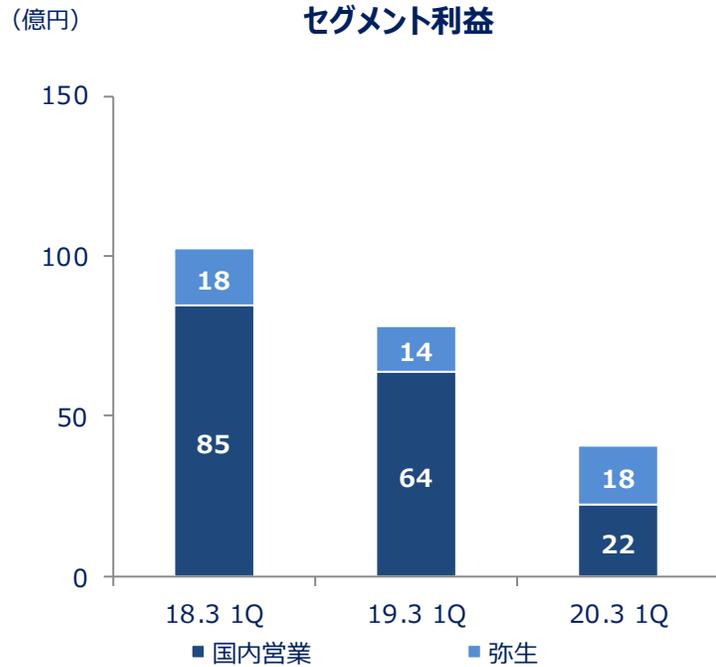
前年同期比 ▲38億円（▲48%）

- ✓ 生命保険の代理店手数料収益減少、営業貸付金利回りは維持
- ✓ 弥生は有償サポート会員増とパッケージ製品の売上増加

セグメント資産：10,001億円

前期末比 +404億円（+4%）

- ✓ 新リース会計基準によりオペレーティング・リースが増加



事業の状況

- ✓ 2018年に開始した事業承継支援はこれまでに2件の実績。全国の営業網を活用し、積極的に実績の積み増しを図る
- ✓ 引き続き、サービス収入の源泉の多様化を図る

セグメント別業績（２）メンテナンスリース

セグメント利益：79億円

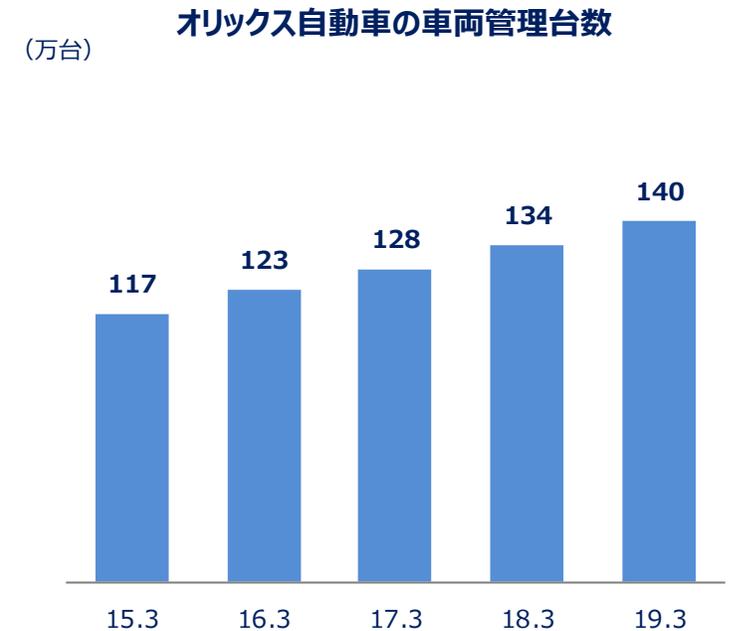
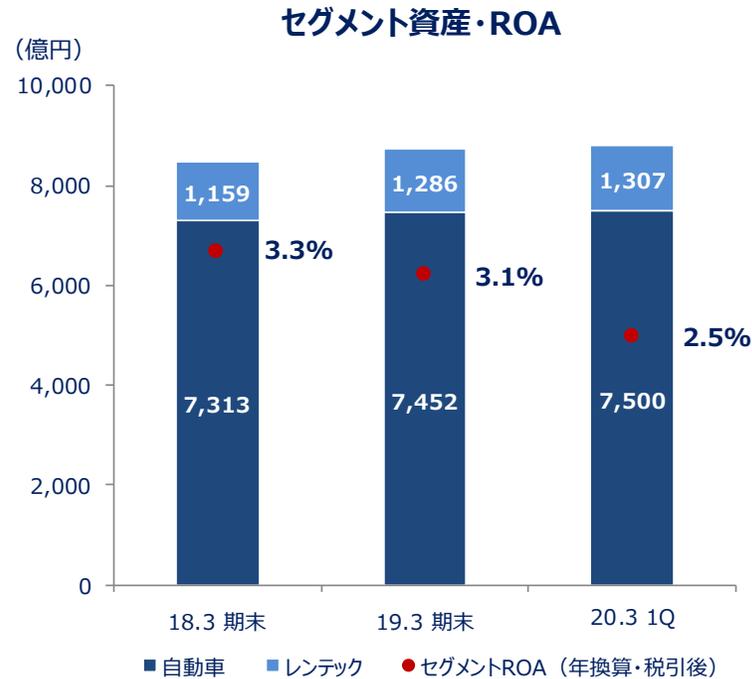
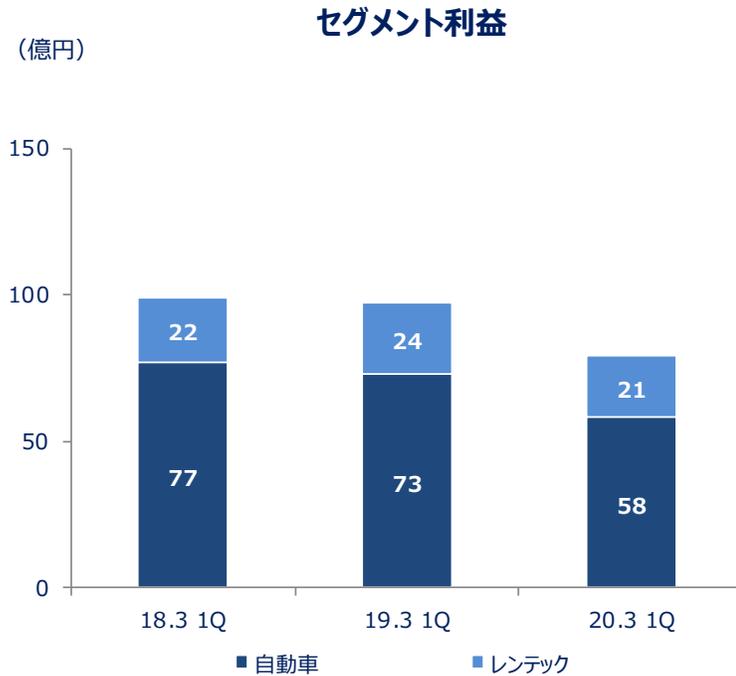
前年同期比 ▲18億円（▲18%）

- ✓ 自動車・レンタックともに増収となるも、販管費の増加等により減益
- ✓ 中古車売却益は11億円（前年同期比+2億円）

セグメント資産：8,807億円

前期末比 +69億円（+1%）

- ✓ 前期末比横ばい



事業の状況

- ✓ AI搭載型通信ドライブレコーダー「ナウト」のサービス提供、欧州レンタカー会社との提携によるインバウンド需要への対応を強化
- ✓ グループネットワークを活用した淀川変圧器（受変電・発電設備レンタル会社）の事業拡大を追求

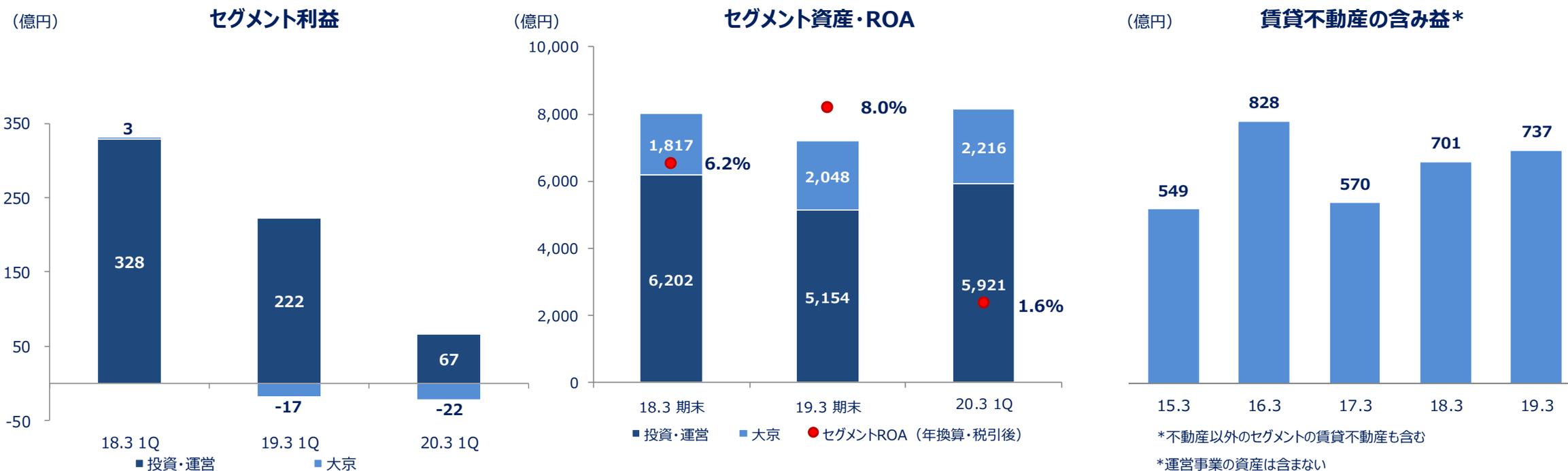
セグメント別業績（3）不動産

セグメント利益：45億円 前年同期比 ▲160億円（▲78%）

- ✓ 前年同期の大型売却益の影響により減益
- ✓ 不動産アセットマネジメントからの利益は安定的に推移

セグメント資産：8,137億円 前期末比 +935億円（+13%）

- ✓ 新リース会計基準によりオペレーティング・リース資産が増加
- ✓ 今期も一定の売却を進める



事業の状況

- ✓ 「別府温泉 杉乃井ホテル」リニューアル、大阪うめきた2期、金沢駅前開発などの大規模プロジェクトを推進
- ✓ 大京との一体経営に向け「開発」「流通」「管理・工事」の各機能におけるリソース・ノウハウ共有を進める

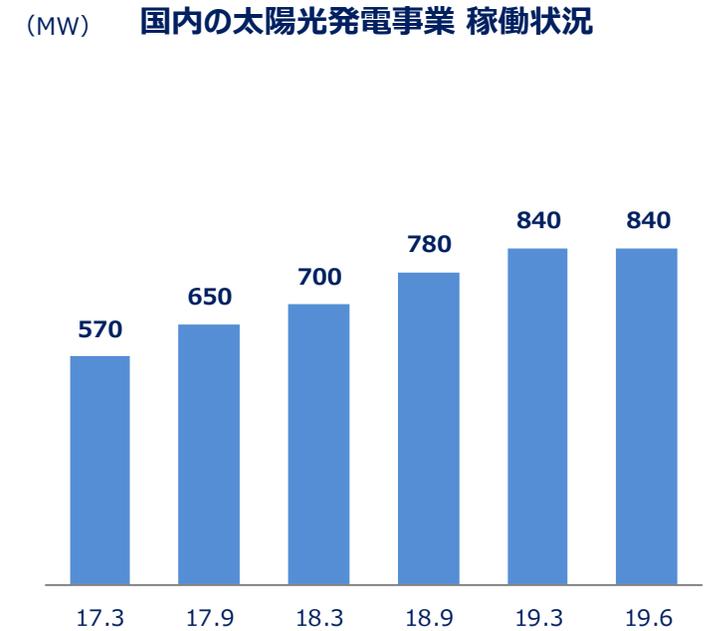
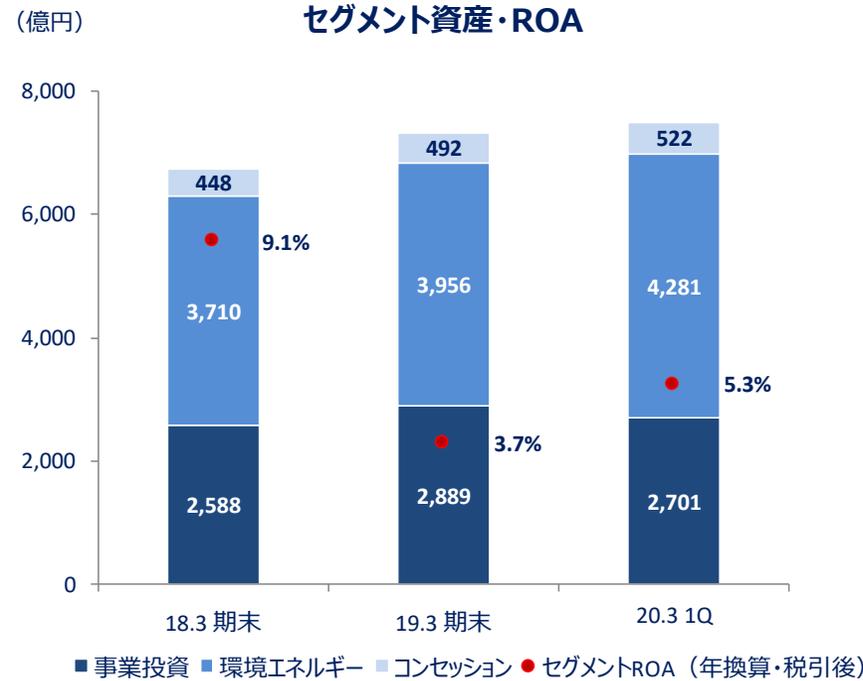
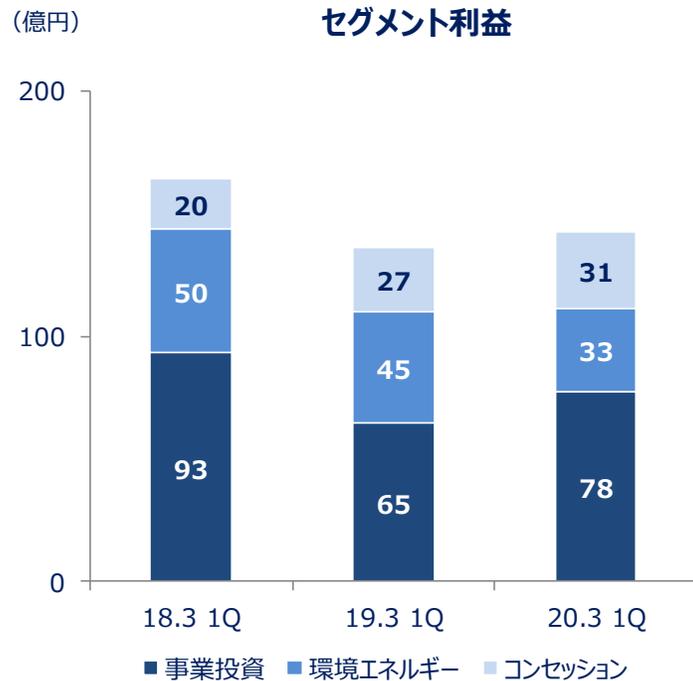
セグメント別業績（４） 事業投資

セグメント利益：142億円 前年同期比 +6億円（+4%）

セグメント資産：7,503億円 前期末比 +167億円（+2%）

- ✓ PE投資の売却益を計上、コンセッションは訪日観光客増加により増益
- ✓ 電力小売事業は減益となるも、国内の太陽光発電事業は堅調

- ✓ 新リース会計基準により環境エネルギー関連の事業資産が増加



事業の状況

- ✓ 国内の太陽光発電事業は順調に稼働（19.6末時点で1GW確保）、安全運営と品質維持に向けた体制整備を進める
- ✓ PE投資は過去5年で1,000億円以上の投資利益を創出、長期的な戦略投資も視野にいれ投資先を発掘する

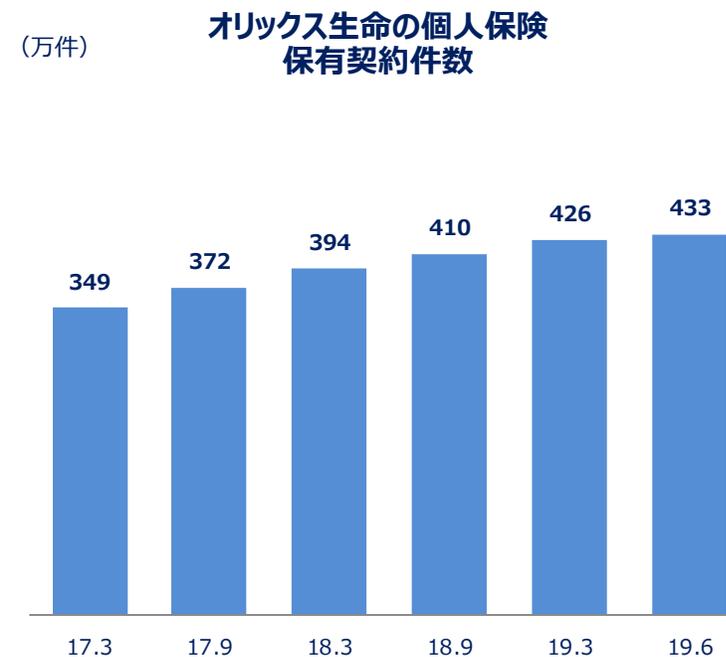
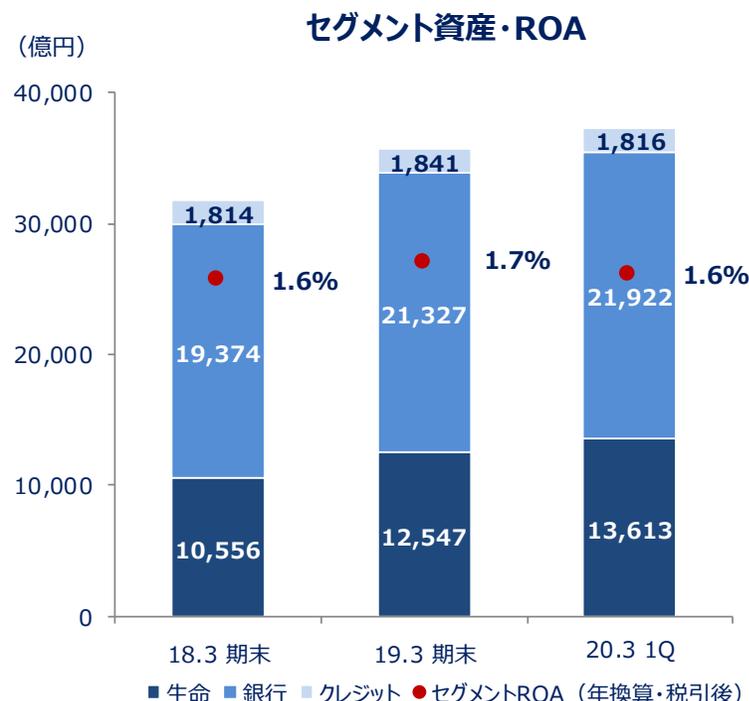
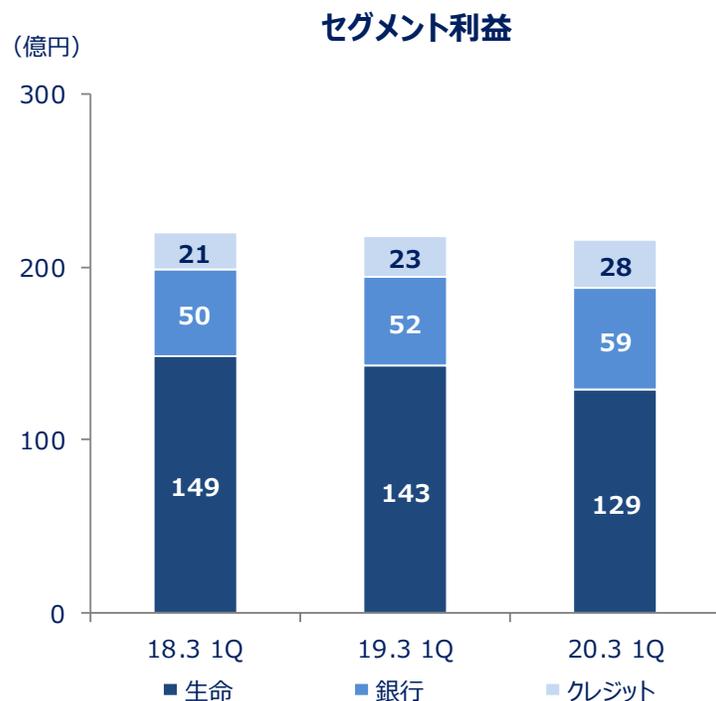
セグメント別業績（5）リテール

セグメント利益：216億円 前年同期比 ▲2億円（▲1%）

- ✓ 生命保険料収入は増加するも、売却益減少と販管費増加により減益
- ✓ 銀行・クレジットは金融収益が伸長

セグメント資産：37,351億円 前期末比 +1,636億円（+5%）

- ✓ 生命の投資有価証券、銀行の営業貸付金が増加



事業の状況

- ✓ 2019年4月にオリックス生命初の外貨建終身保険「Candle（キャンドル）」を商品ラインアップに追加
- ✓ 銀行は高い預貸率を維持、資金粗利ざやも2%水準で推移

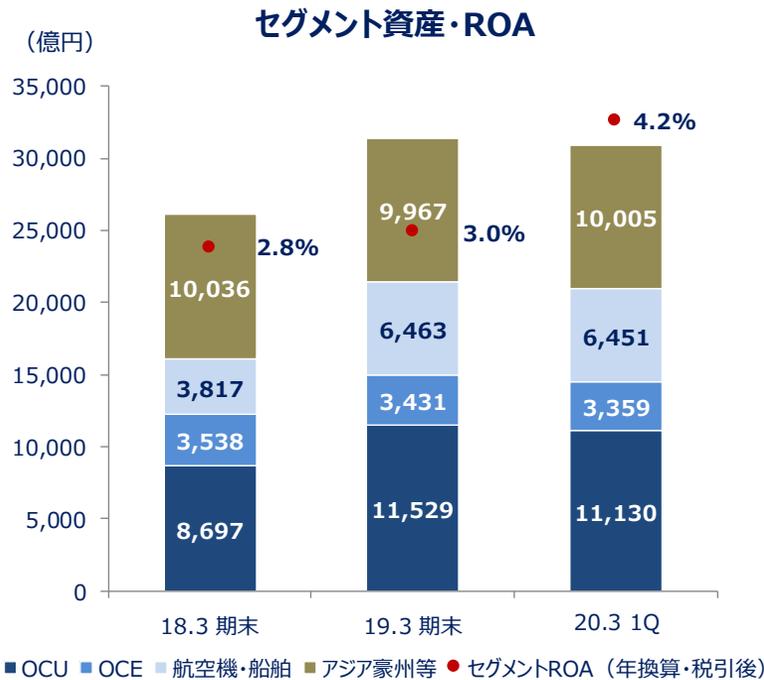
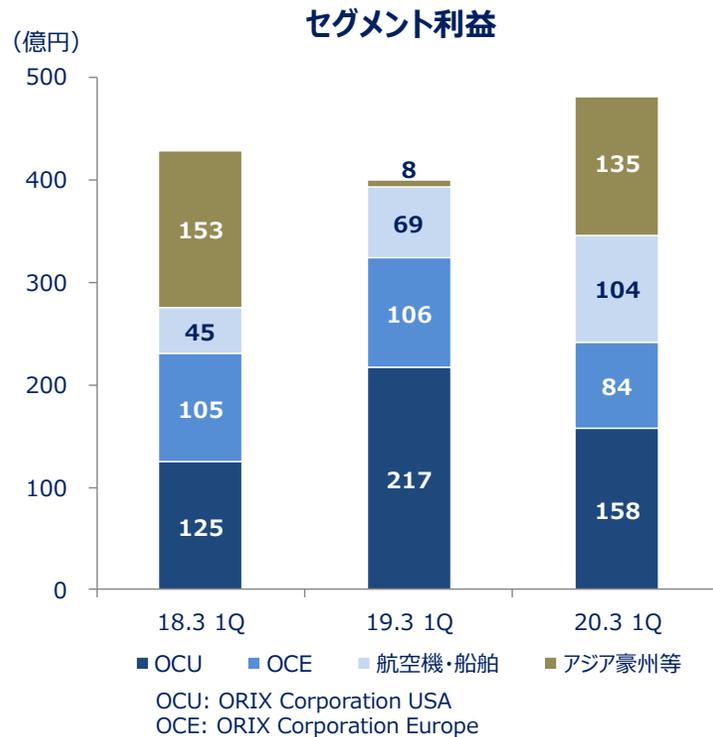
セグメント別業績（6）海外

セグメント利益：481億円 前年同期比 +81億円（+20%）

- ✓ 為替影響▲2億円
- ✓ 19.3期の新規投資からの利益、およびアジアでの売却益が貢献

セグメント資産：30,945億円 前期末比 ▲445億円（▲1%）

- ✓ 為替影響▲877億円を除くと、前期末比+432億円



新規投資による利益貢献

19.3期 大型投資案件	20.3期 1Q セグメント利益
NXT Capital (ローン組成・資産運用)	23億円
Avolon (航空機リース)	32億円

事業の状況

- ✓ 引き続きアセットマネジメント事業の多面的な展開を図る
- ✓ オリックスが有する国内法人投資家への航空機販売の拡大など、Avolonとのシナジーの追求

20.3期 1 Q当期純利益は692億円、ROEは9.6%（年換算）

**前年同期比では売却益が減少するも、一定水準を確保
売却益以外の利益は、新規投資先の利益寄与により伸長**

**株主還元を含む、「中期的な方向性」（→P.15）のアップデートを議論
20.3期 中間決算説明会にて発表予定**

補足資料

中期的な方向性（2019年3月期～2021年3月期）

利益成長

当期純利益 年間成長率4～8%

資本効率

ROE 11% 以上

健全性

信用格付A格

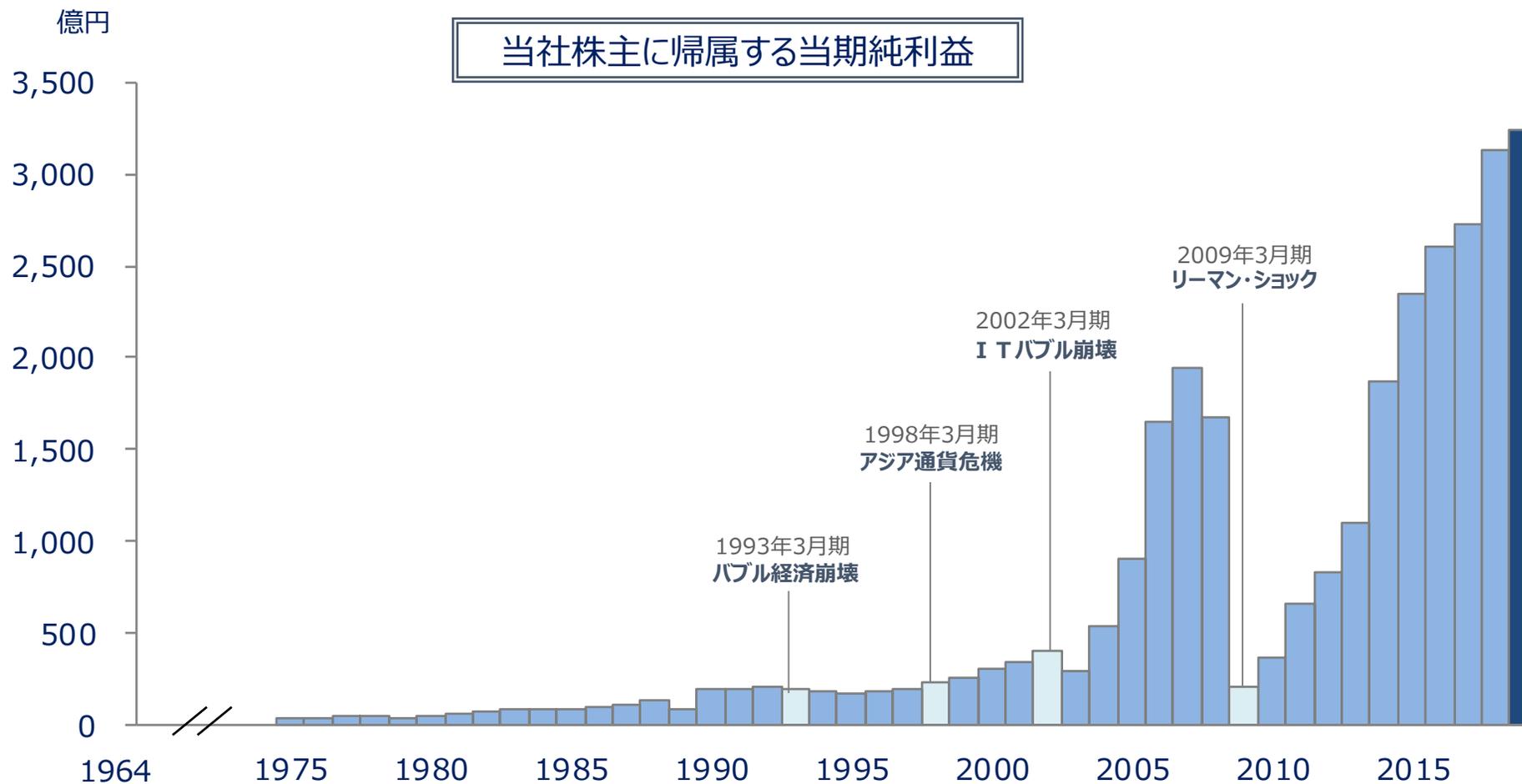
グローバル企業としてのERM強化

株主還元の方針

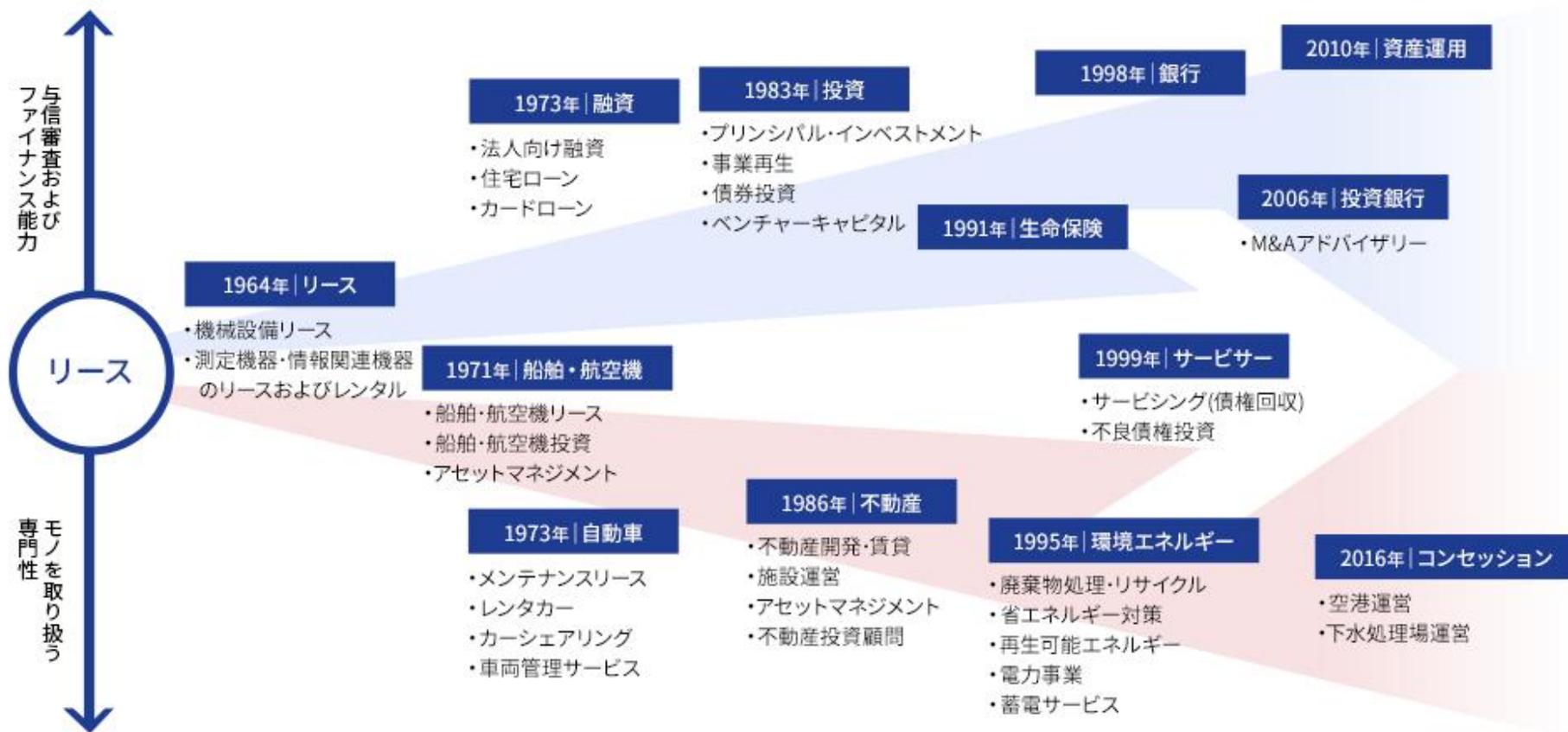
- **配当性向は30%**
- **自社株買いを機動的な株主還元として位置付ける**

* 2018年10月26日、配当性向を27%から30%へ引き上げを発表

- ✓ 設立初年度を除き、54年間毎期黒字を計上



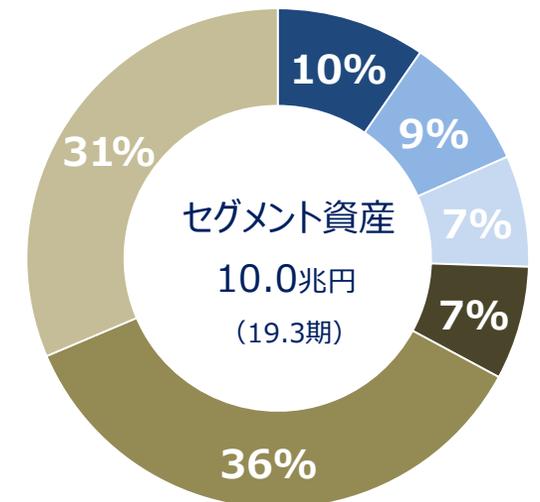
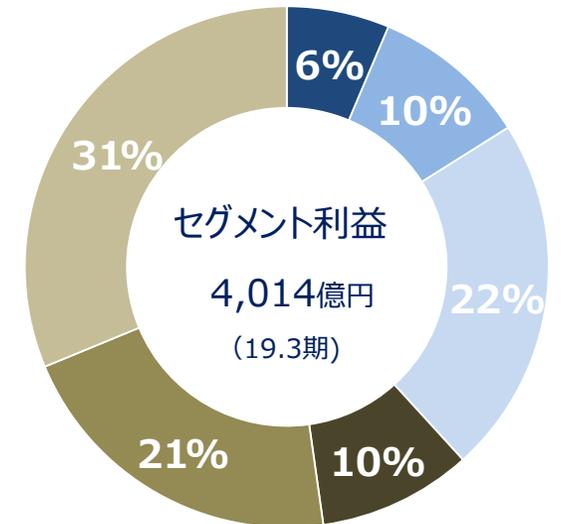
✓ 「金融」と「モノ」の専門性を高めながら、隣へ、そのまた隣へと事業展開



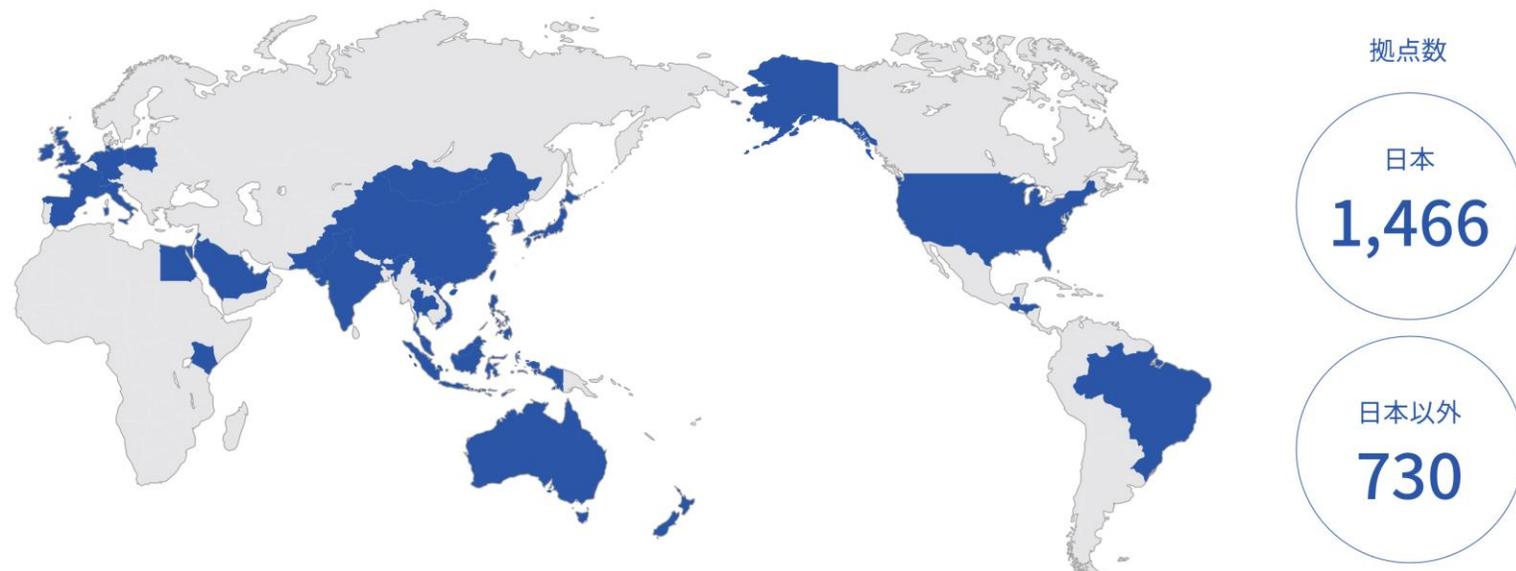
オリックスについて セグメント別の利益・資産の構成

✓ それぞれの事業が独自の強みを最大限に発揮し、相乗効果を生み出している

法人金融サービス	金融、各種手数料ビジネス
メンテナンスリース	自動車リース・レンタカー・カーシェアリング、電子計測器・IT関連機器などのレンタルおよびリース
不動産	不動産開発・賃貸・管理、施設運営、不動産の資産運用
事業投資	環境エネルギー、企業投資、コンセッション
リテール	生命保険、銀行、カードローン
海外	アセットマネジメント、航空機・船舶関連、企業投資、金融



✓ 国内で培ったノウハウを元にネットワークを拡大、世界37ヶ国・地域で事業を展開



(2019年3月末日時点)

1970年代	1980年代	1990年代	2000年代	2010年代
グローバルネットワークの国数				
7カ国	12カ国	18カ国	26カ国	37カ国
アジアでのリースを中心としたグローバルネットワークの拡大		グローバルネットワークの拡大継続 航空機関連やエクイティ投資への事業が多角化		ロベコ買収や、環境エネルギー事業の展開を通じてさらに事業分野が拡大

補足資料（１）業績推移総括



(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
営業収益	21,743	23,692	26,787	28,628	24,349	6,039	5,370	89%
当期純利益 ※1	2,349	2,602	2,732	3,131	3,237	799	692	87%
セグメント資産	94,648	92,463	92,019	90,989	99,977	91,172	102,744	113%
総資産	114,399	109,929	112,319	114,260	121,749	113,719	124,049	109%
株主資本	21,522	23,104	25,077	26,824	28,971	27,122	28,871	106%
株主資本比率	18.8%	21.0%	22.3%	23.5%	23.8%	23.9%	23.3%	-0.6%
ROE	11.5%	11.7%	11.3%	12.1%	11.6%	11.9%	9.6%	-2.3%
セグメント資産ROA	2.77%	2.78%	2.96%	3.42%	3.39%	3.51%	2.73%	-0.78%
D/E比率								
長短借入債務および預金/株主資本	2.7倍	2.5倍	2.3倍	2.2倍	2.2倍	2.1倍	2.2倍	0.1倍
長短借入債務/株主資本	2.1倍	1.9倍	1.7倍	1.5倍	1.6倍	1.5倍	1.5倍	0.0倍

※1 当社株主に帰属する当期純利益

※2 2020年3月期第1四半期より、会計基準書アップデート第2016-02号(会計基準編纂書842(リース))を適用しています。

補足資料（２）セグメント別利益

(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
法人金融サービス	255	424	380	493	255	78	41	52%
メンテナンスリース	404	429	398	402	388	97	79	82%
不動産	98	523	845	744	892	205	45	22%
事業投資	378	479	734	841	382	136	142	104%
リテール	1,206	518	729	745	842	218	216	99%
海外	1,058	1,485	1,124	1,066	1,254	400	481	120%
セグメント利益合計	3,398	3,857	4,209	4,291	4,014	1,134	1,003	88%

※ 2019年3月期第4四半期より、株式会社大京は、事業投資事業から不動産事業にセグメント区分を変更し、セグメント情報を過年度に遡って組替再表示しています。

補足資料（3）セグメント別資産

(単位：億円)

	15.3	16.3	17.3	18.3	19.3	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前期末比
法人金融サービス	12,034	11,339	10,860	9,918	9,597	9,761	10,001	104%
メンテナンスリース	7,507	7,830	8,067	8,472	8,738	8,553	8,807	101%
不動産	10,549	9,177	8,439	8,020	7,202	7,933	8,137	113%
事業投資	4,584	5,404	5,938	6,746	7,336	6,817	7,503	102%
リテール	37,172	34,721	32,934	31,745	35,714	32,366	37,351	105%
海外	22,801	23,993	25,781	26,088	31,389	25,742	30,945	99%
セグメント資産合計	94,648	92,463	92,019	90,989	99,977	91,172	102,744	103%

※ 2019年3月期第4四半期より、株式会社大京は、事業投資事業から不動産事業にセグメント区分を変更し、セグメント情報を過年度に遡って組替再表示しています。

補足資料（４） 損益の状況

(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
金融収益	1,928	2,082	2,119	2,283	2,429	566	625	110%
有価証券売却益および受取配当金	564	358	303	433	160	75	135	180%
オペレーティング・リース収益	1,249	1,288	1,551	1,273	1,566	325	305	94%
生命保険料収入および運用益	795	681	958	965	1,006	258	259	100%
商品および不動産売上高	488	858	865	755	609	117	117	100%
サービス収入	3,340	2,825	2,754	2,981	3,105	891	732	82%
営業粗利益 ※1	8,365	8,092	8,549	8,691	8,874	2,233	2,174	97%
支払利息	726	728	729	768	933	201	262	130%
販売費および一般管理費	4,278	4,227	4,187	4,316	4,370	1,052	1,114	106%
貸引・減損	555	297	384	240	263	50	47	95%
その他の損益（純額）	237	-37	-44	4	13	11	-6	-56%
営業利益	2,568	2,877	3,292	3,362	3,294	920	757	82%
持分法投資損益	305	457	265	501	330	52	130	251%
子会社・関連会社株式売却損益等	567	579	692	492	333	138	102	74%
税引前当期純利益	3,440	3,913	4,250	4,355	3,957	1,110	989	89%
当期純利益	2,349	2,602	2,732	3,131	3,237	799	692	87%

※1 営業収益に対応する原価・費用を控除したネットの金額

補足資料（５）財務の状況

(単位：億円)

資金調達残高	15.3	16.3	17.3	18.3	19.3	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
CP	896	1,024	501	549	411	215	693	478
金融機関借入	28,816	29,706	29,582	30,562	32,794	29,897	32,364	2,467
社債・MTN	11,515	9,381	8,851	9,401	9,975	9,258	9,801	543
預金	12,874	13,985	16,146	17,575	19,277	17,907	19,873	1,966
ABS、CMBS	2,913	2,755	2,451	821	1,778	638	1,632	994
長短借入債務および預金	57,014	56,850	57,531	58,907	64,235	57,915	64,363	6,448
長期借入比率	94%	92%	93%	93%	93%	94%	92%	-2%

手元流動性（銀行・生命を除く）	15.3	16.3	17.3	18.3	19.3	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
現金および現金等価物（①）	7,387	5,887	5,866	6,177	5,610	5,639	4,652	-987
ミット・トライン未使用額（②）	4,194	3,899	3,940	3,327	3,466	3,796	3,396	-400
手元流動性（①＋②）	11,581	9,786	9,806	9,504	9,076	9,435	8,048	-1,387
市場性短期債務（③）※1	4,341	3,623	2,909	1,384	1,291	794	2,105	1,311
手元流動性カバー率（{(①+②)}/③）	267%	270%	337%	687%	703%	1188%	382%	-806%

資金調達コスト（預金含む）	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
円貨	0.76%	0.64%	0.50%	0.42%	0.40%	0.39%	0.38%	-0.01%
外貨	2.87%	2.74%	2.80%	2.76%	3.27%	3.05%	3.45%	0.40%

※1 1年以内に償還予定の社債・MTNと、CP残高の合計値

セグメント別業績（1）法人金融サービス

(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
金融収益	374	360	324	307	288	77	59	77%
有価証券売却・評価損益および受取配当金	10	71	25	171	-8	2	6	233%
オペレーティング・リース収益	245	255	256	234	235	60	56	94%
サービス収入	206	343	385	403	393	100	82	82%
セグメント収益	859	1,075	1,031	1,158	952	250	217	87%
支払利息	91	75	62	50	41	11	9	84%
オペレーティング・リース原価	122	133	143	141	143	35	37	103%
サービス費用	53	72	75	81	101	21	26	121%
販管費および一般管理費	309	371	391	391	379	96	108	113%
セグメント費用	610	658	682	688	690	170	188	111%
セグメント利益	255	424	380	493	255	78	41	52%
リース純投資	5,326	5,098	4,834	4,393	4,036	4,335	3,965	
営業貸付金	4,613	4,176	4,029	3,699	3,648	3,645	3,614	
セグメント資産	12,034	11,339	10,860	9,918	9,597	9,761	10,001	
ROA	1.46%	2.41%	2.34%	3.24%	1.79%	2.18%	1.14%	

セグメント別業績（２）メンテナンスリース

(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
金融収益	117	125	134	142	144	34	37	108%
オペレーティング・リース収益	1,857	1,889	1,873	1,897	1,980	479	500	104%
サービス収入	625	668	663	678	706	174	174	100%
セグメント収益	2,641	2,721	2,710	2,759	2,882	699	726	104%
支払利息	42	40	37	32	30	8	7	88%
オペレーティング・リース原価	1,382	1,415	1,433	1,454	1,544	372	395	106%
サービス費用	385	397	392	401	406	99	102	103%
販管費および一般管理費	388	410	429	441	465	114	131	114%
セグメント費用	2,236	2,292	2,311	2,356	2,505	601	647	107%
セグメント利益	404	429	398	402	388	97	79	82%
リース純投資	2,571	2,855	3,089	3,199	3,284	3,197	3,260	
オペレーティング・リース投資	4,886	4,924	4,926	5,055	5,254	5,139	5,353	
セグメント資産	7,507	7,830	8,067	8,472	8,738	8,553	8,807	
ROA	3.58%	3.72%	3.42%	3.32%	3.09%	3.12%	2.47%	

セグメント別業績（3）不動産

(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
金融収益	42	69	24	21	21	5	7	137%
オペレーティング・リース収益	714	679	960	552	725	129	130	101%
うち賃貸不動産売却益	155	168	506	143	350	31	44	139%
商品および不動産売上高	1,046	1,348	1,220	1,318	1,415	194	154	79%
サービス収入	2,796	2,876	2,920	3,001	3,131	798	644	81%
セグメント収益	4,606	4,987	5,128	4,898	5,291	1,134	933	82%
支払利息	75	52	32	23	22	6	4	66%
オペレーティング・リース原価	385	345	303	276	260	64	64	100%
商品および不動産売上原価	983	1,131	1,009	1,122	1,214	183	154	84%
サービス費用	2,337	2,427	2,465	2,544	2,611	588	550	93%
販管費および一般管理費	438	458	439	432	440	114	119	104%
セグメント費用	4,617	4,505	4,290	4,440	4,570	954	893	94%
セグメント利益	98	523	845	744	892	205	45	22%

オペレーティング・リース投資	4,365	3,920	3,183	2,730	2,420	2,642	2,998
事業用資産	1,722	1,775	1,850	1,955	1,461	2,012	1,776
賃貸資産前渡金	447	385	198	216	299	257	293
関連会社投資	1,067	1,075	1,106	1,002	1,071	977	1,021
セグメント資産	10,549	9,177	8,439	8,020	7,202	7,933	8,137
ROA	0.57%	3.52%	6.55%	6.17%	8.03%	7.04%	1.60%

セグメント別業績（４） 事業投資

(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
金融収益	160	129	110	93	91	25	18	71%
有価証券売却・評価損益および受取配当金	93	102	129	76	1	7	3	47%
商品および不動産売上高	2,765	5,967	8,250	9,242	4,360	1,312	680	52%
サービス収入	862	1,000	1,188	1,401	1,691	407	462	114%
セグメント収益	3,897	7,214	9,700	10,835	6,152	1,753	1,167	67%
支払利息	33	32	49	57	71	17	19	110%
商品および不動産売上原価	2,489	5,594	7,794	8,755	4,006	1,220	577	47%
サービス費用	748	830	916	1,106	1,317	304	346	114%
販管費および一般管理費	298	417	550	555	519	116	127	109%
セグメント費用	3,589	6,876	9,371	10,473	5,917	1,652	1,070	65%
持分法投資損益等	71	141	405	479	147	35	46	129%
セグメント利益	378	479	734	841	382	136	142	104%
営業貸付金	1,039	941	715	594	476	569	447	
投資有価証券	841	666	464	286	258	336	243	
事業用資産	909	1,306	1,877	2,081	2,650	2,058	2,981	
棚卸資産	308	211	248	243	308	253	291	
関連会社投資	356	918	603	1,569	1,620	1,572	1,647	
営業権、企業結合で取得した無形資産	563	686	1,165	1,227	1,587	1,216	1,442	
セグメント資産	4,584	5,404	5,938	6,746	7,336	6,817	7,503	
ROA	5.77%	6.37%	8.84%	9.06%	3.71%	5.51%	5.26%	

セグメント別業績（５）リテール

(単位：億円)

	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
金融収益	568	610	681	729	767	187	195	104%
生命保険料収入および運用益	3,525	1,908	2,979	3,530	3,483	832	880	106%
セグメント収益	4,261	2,544	3,687	4,287	4,289	1,028	1,087	106%
支払利息	58	47	41	40	41	10	10	101%
生命保険費用	2,720	1,220	2,014	2,563	2,478	573	623	109%
販管費および一般管理費	605	675	770	792	787	185	194	105%
貸引繰入、長期性評価損、有価証券評価損	40	74	101	112	115	32	31	97%
セグメント費用	3,422	2,034	2,958	3,542	3,447	810	871	107%
セグメント利益	1,206	518	729	745	842	218	216	99%
営業貸付金	14,117	15,231	17,270	18,528	20,500	18,704	21,298	
投資有価証券	22,286	18,763	15,027	12,603	14,748	13,050	15,588	
セグメント資産	37,172	34,721	32,934	31,745	35,714	32,366	37,351	
ROA	2.62%	0.96%	1.47%	1.57%	1.71%	1.86%	1.62%	

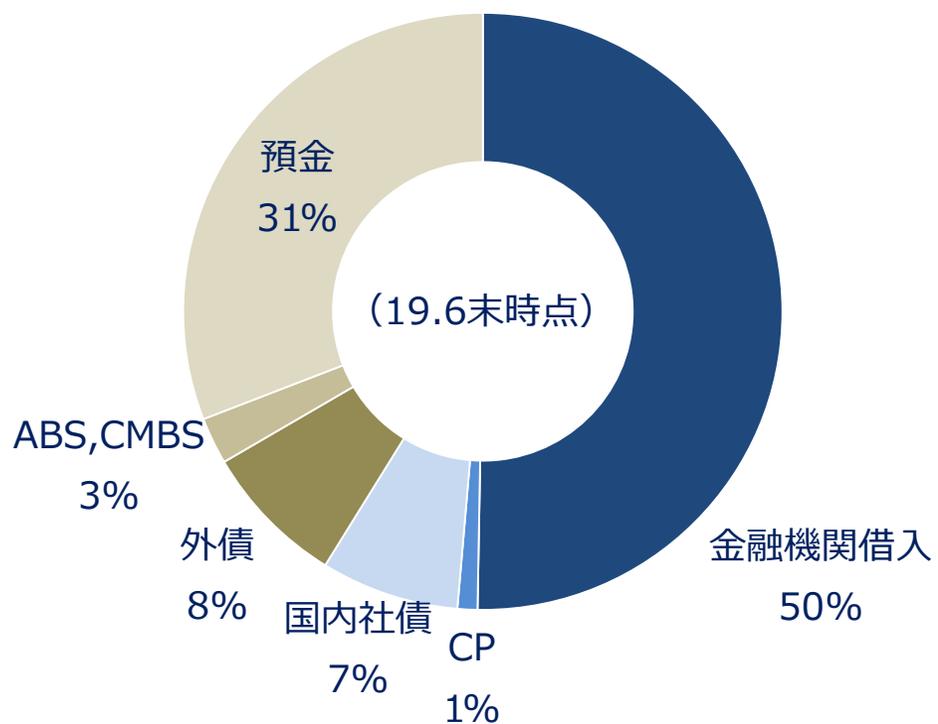
セグメント別業績（6）海外

(単位：億円)

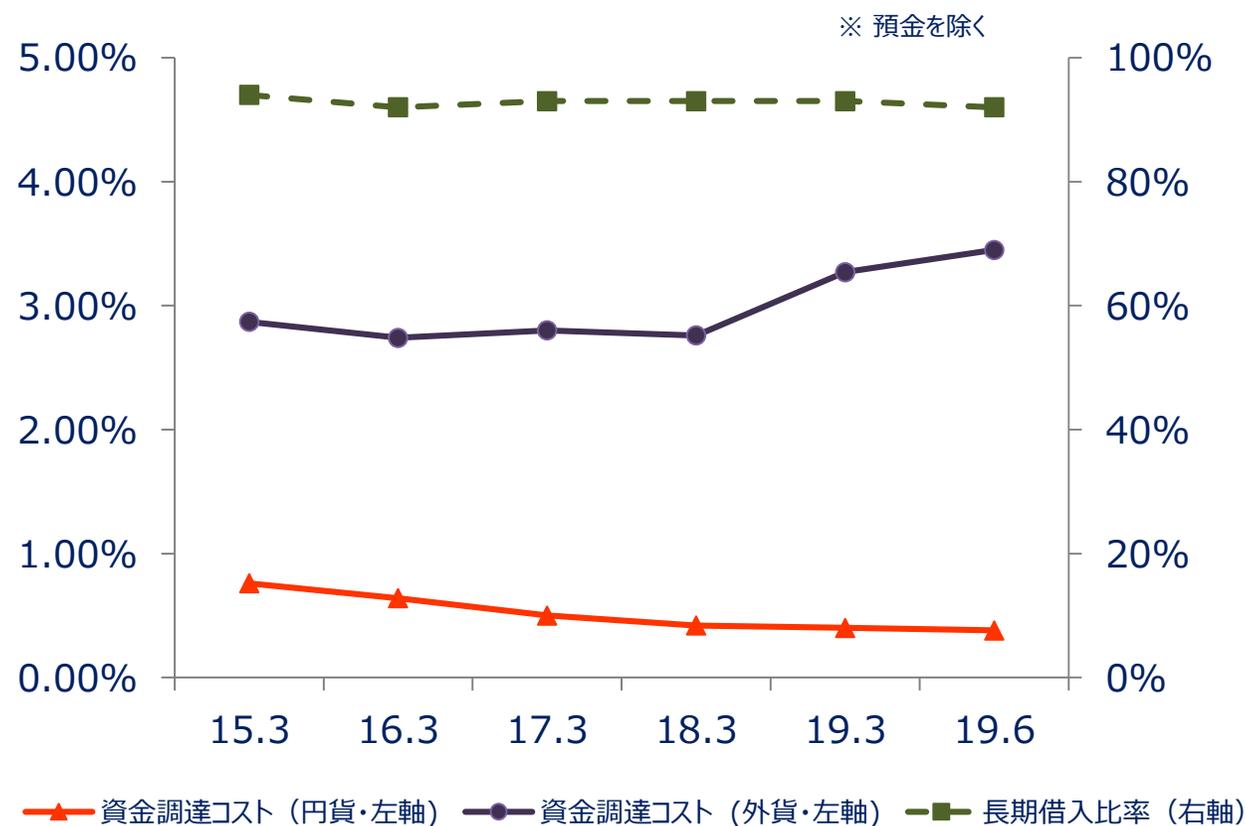
	15.3期	16.3期	17.3期	18.3期	19.3期	19.3期 1Q	20.3期 1Q	前年同期比
金融収益	673	794	851	984	1,116	237	310	131%
有価証券売却・評価損益および受取配当金	298	161	133	175	166	56	129	229%
オペレーティング・リース収益	821	920	884	1,116	1,219	294	282	96%
サービス収入	3,215	2,501	2,167	2,386	2,331	586	540	92%
セグメント収益	5,652	5,304	4,627	4,796	4,907	1,185	1,265	107%
支払利息	340	377	403	515	628	125	184	146%
オペレーティング・リース原価	497	560	549	644	625	154	159	103%
サービス費用	762	760	656	704	665	166	146	88%
販管費および一般管理費	2,163	1,978	1,693	1,779	1,837	428	442	103%
セグメント費用	4,648	4,509	3,905	3,829	3,951	914	947	104%
セグメント利益	1,058	1,485	1,124	1,066	1,254	400	481	120%
リース純投資	3,866	3,510	3,577	3,687	3,624	3,654	3,508	
営業貸付金	4,670	5,507	6,135	5,346	8,148	5,326	8,357	
オペレーティング・リース投資	2,792	3,762	4,206	4,911	5,091	4,869	5,093	
投資有価証券	3,821	3,542	4,333	4,134	3,853	3,991	3,634	
関連会社投資	2,090	3,057	3,322	3,146	5,567	3,068	5,362	
営業権、企業結合で取得した無形資産	4,890	3,947	3,802	4,270	4,523	4,198	4,442	
セグメント資産	22,801	23,993	25,781	26,088	31,389	25,742	30,945	
ROA	3.13%	4.22%	3.08%	2.81%	2.99%	4.23%	4.23%	

✓ 多様化された資金調達。高い長期借入比率を維持しながらコストをコントロール

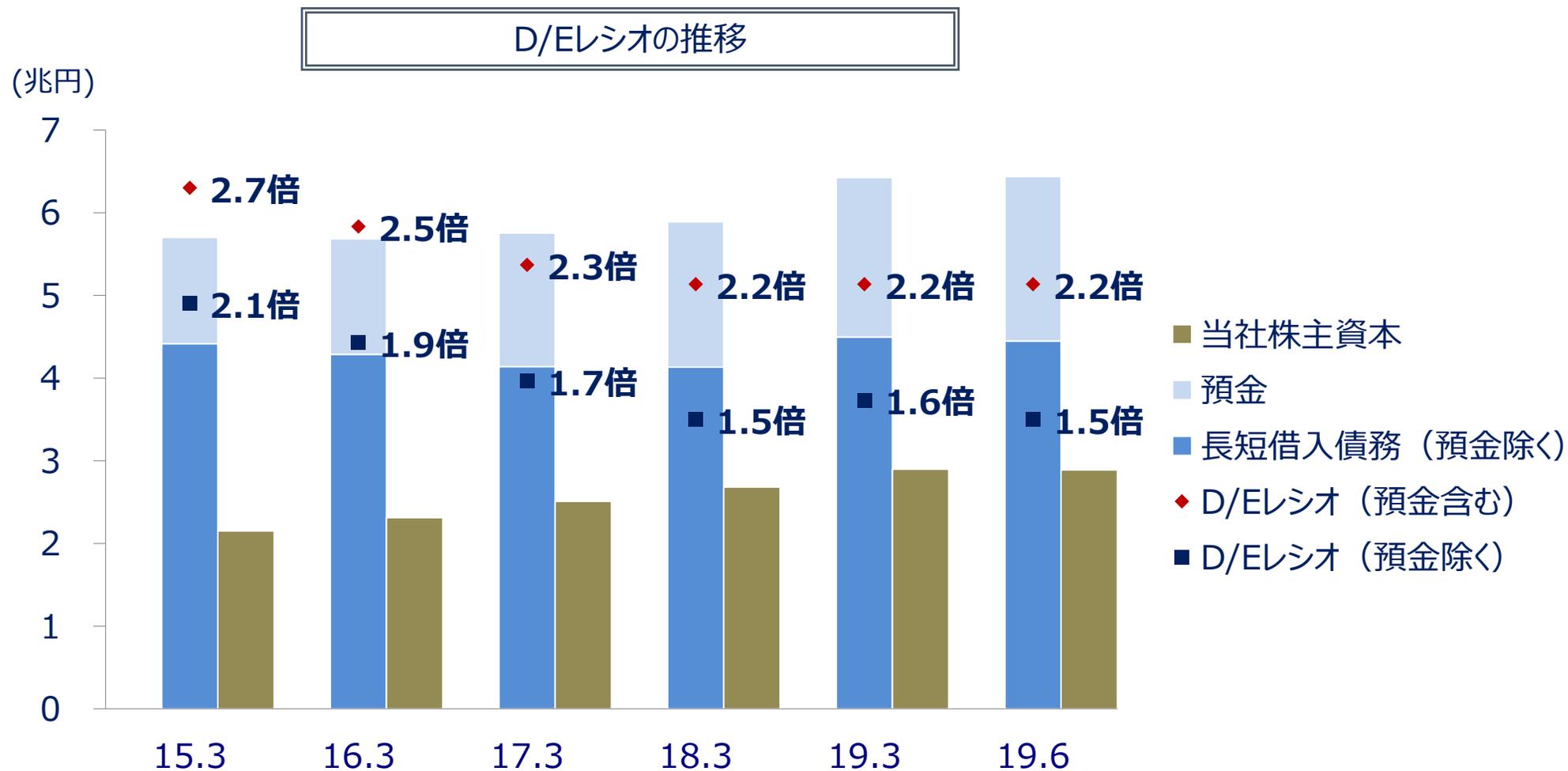
資金調達の内訳



コスト・長期借入比率 (※) の推移

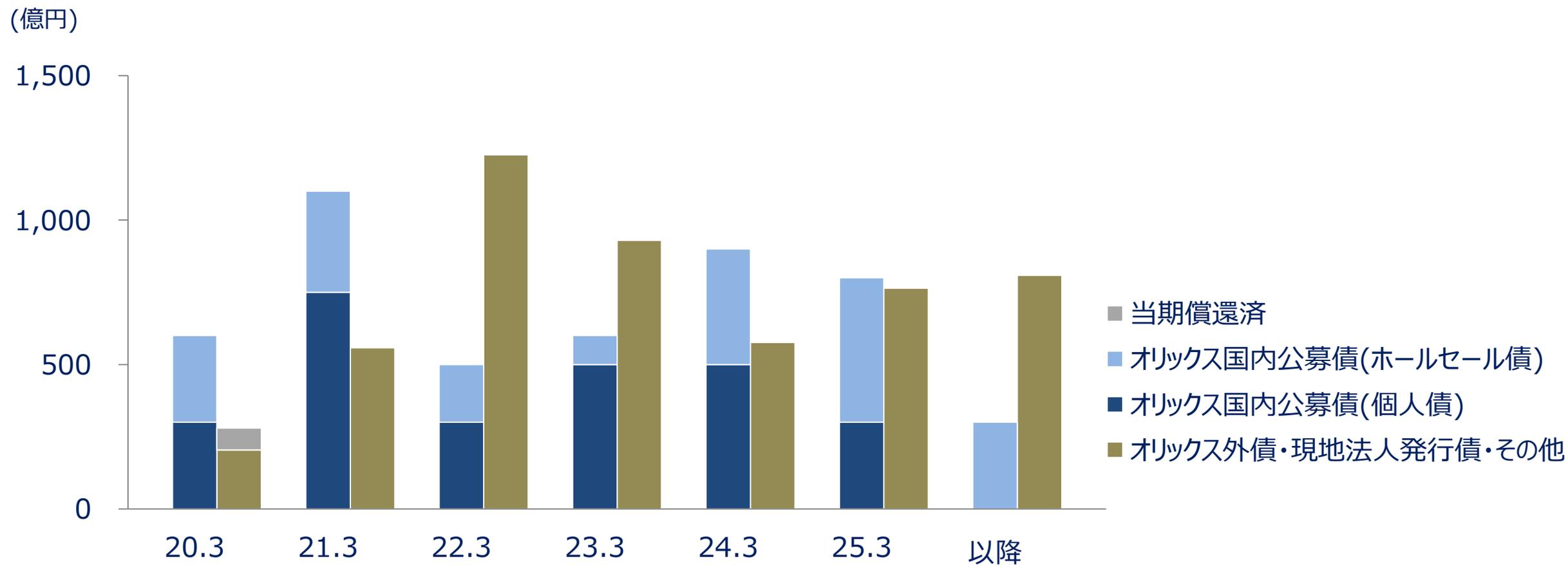


✓ D/Eレシオは低位で推移



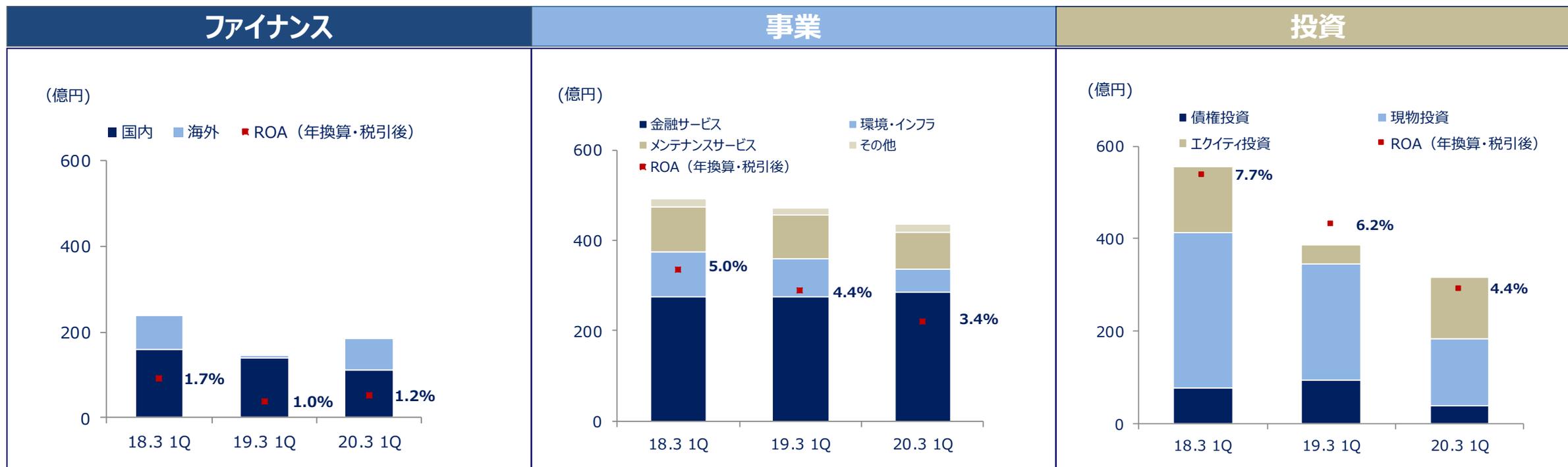
✓ 償還期日の分散を通じ、各期償還額の平準化を実現

償還スケジュール (19.6末時点)



「ファイナンス」は低金利環境下では積極的に伸ばさず現状維持、引き続き高いROAを維持する「事業」「投資」へ注力

セグメント利益



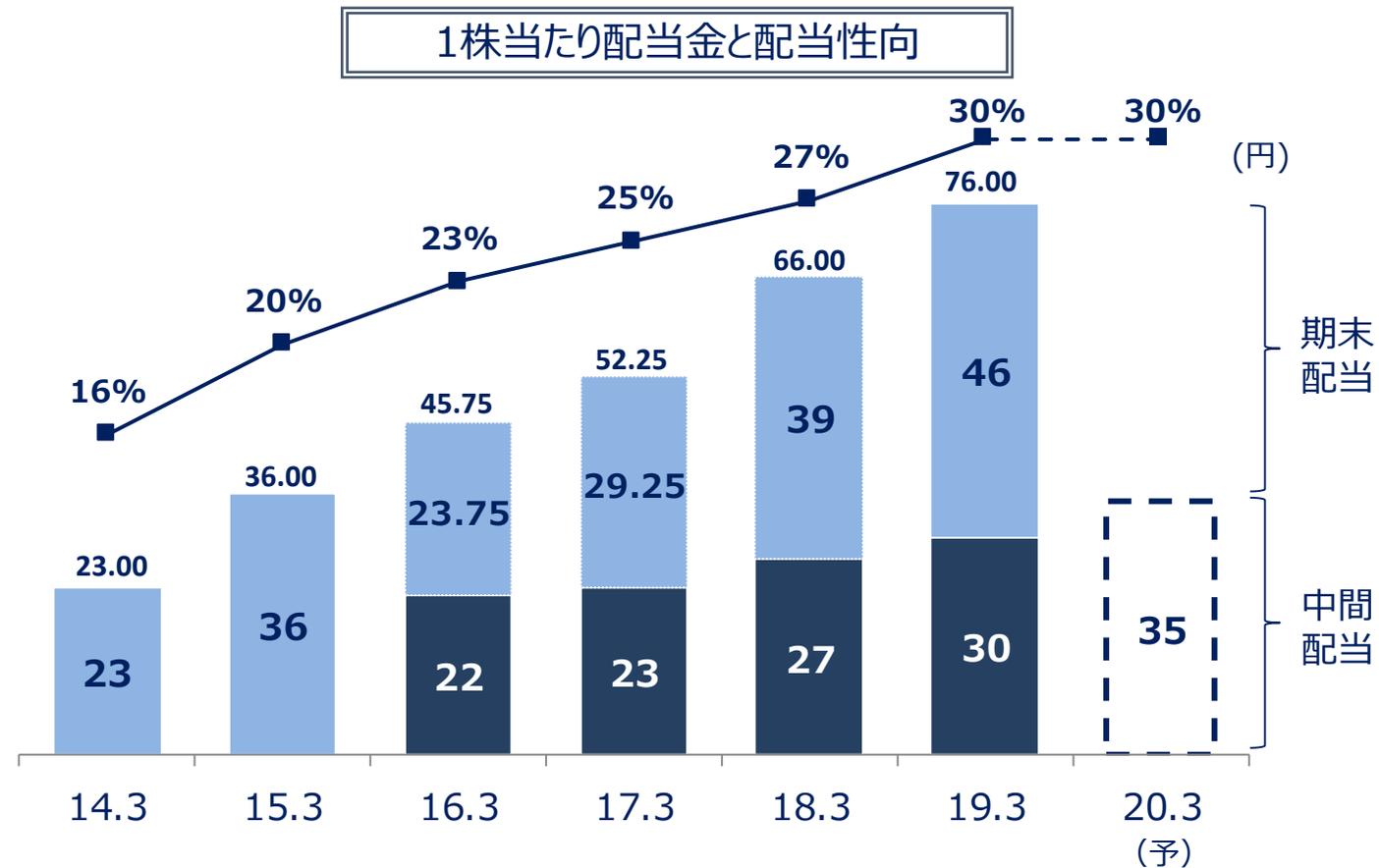
(注1) 18.3 期1Qの「事業」には、フリーラン株式の売却益と旧ハートフォード生命関連の期中の損益は含まれておりません。
 (注2) 19.3 期1Qの「事業」には、フリーラン株式の売却益と旧ハートフォード生命関連の期中の損益は含まれておりません。19.3 期1Qのホテルの売却益は「現物投資」に含めています。
 (注3) 19.3 期より株式会社大京は、「エクイティ投資」から「環境・インフラ」にカテゴリー区分を変更し、過年度に遡って組替再表示しています。
 (注4) 20.3 期1Qの「事業」には、フリーラン株式の売却益と旧ハートフォード生命関連の期中の損益は含まれておりません。

ポートフォリオの3分類

		ファイナンス	事業	投資
分類	主なリスク	クレジットリスク	運営リスク、事業リスク	マーケットリスク
	資本負荷	低	中～高	高

		国内	海外	環境・インフラ	金融サービス	メンテナンスサービス	その他	債権投資	現物投資	エクイティ投資
セグメント	法人金融サービス	リース 貸付金 フィービジネス					弥生			新規事業
	メンテナンスリース					自動車 レンタル				
	不動産			施設運営 大京	REIT 投資顧問				不動産投資	
	事業投資			環境エネルギー コンセッション				サービサー		PE投資
	リテール	銀行 カードローン、保証				生命				
	海外		リース 貸付金			アセットマネジメント			債券投資	航空機 船舶

- ✓ 2019年3月期の配当性向を30%に引き上げ、通期配当額は76円（前期比10円増、15%増）
- ✓ 2020年3月期の配当性向は30%を維持、中間配当金の予想額は35円
- ✓ 持続的な利益成長に向けた新規投資と、安定した還元との最適なバランスを考慮



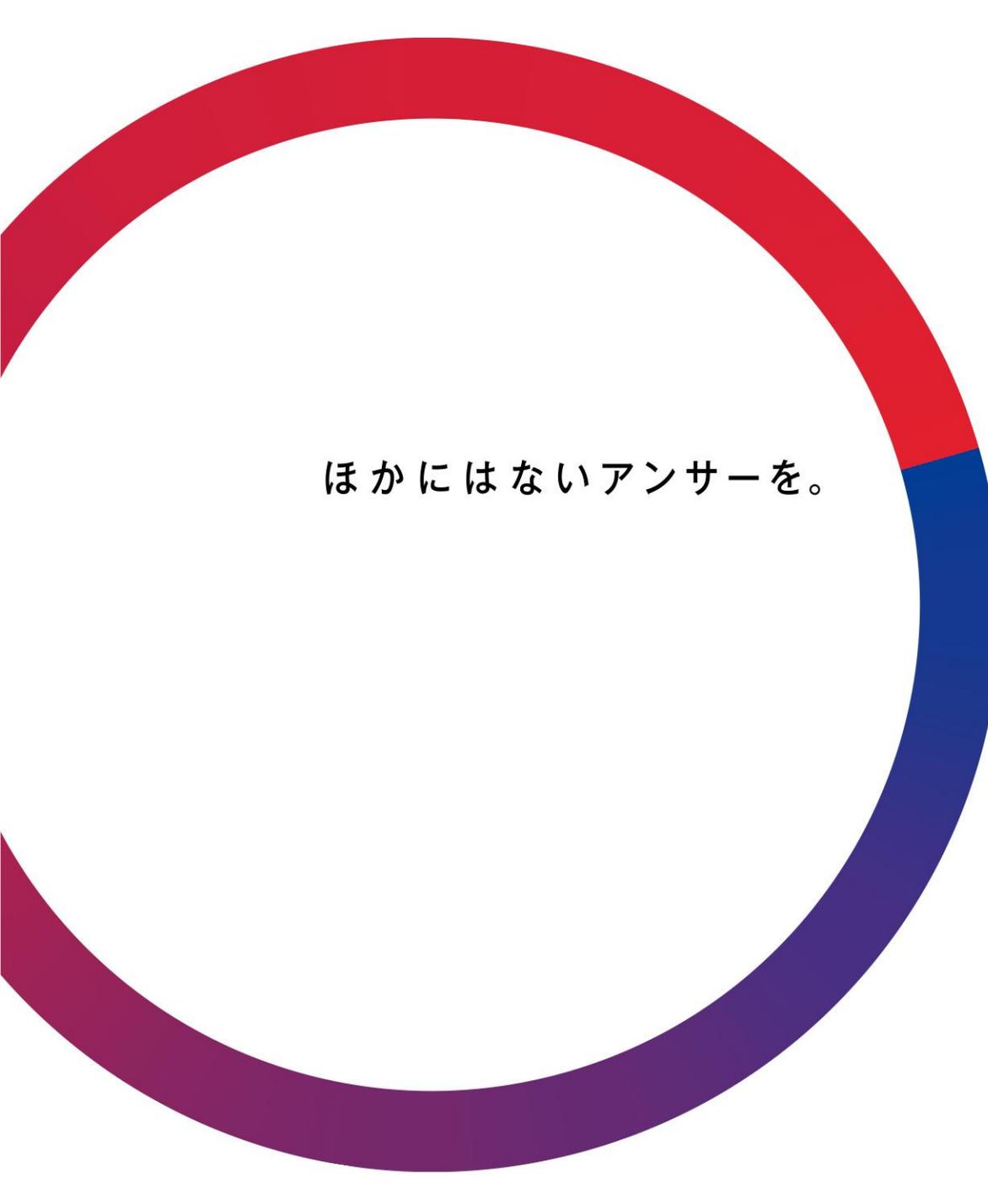
本資料に掲載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。

従いまして、これらの見通しのみにより全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。実際の業績は、外部環境および内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となりうることを、ご承知おきください。

これらの見通しと異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社がアメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出しておりますForm20-Fによる報告書の「リスク要因（Risk Factors）」、関東財務局長に提出しております有価証券報告書および東京証券取引所に提出しております決算短信の「事業等のリスク」に記載されておりますが、これらに限られるものではありません。

また、ハートフォード生命保険株式会社は、2015年7月1日にオリックス生命保険株式会社と合併し、現在はオリックス生命保険株式会社として引き続きお客さまのご契約をお守りしています。オリックス生命保険株式会社は、The Hartford Financial Services Group, Inc.、またはその関係法人の関連会社ではありません。

なお、本資料は情報提供のみを目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資の勧誘・募集を目的としたものではありません。



ほかにはないアンサーを。

オリックスに関する追加情報については弊社ホームページをご参照いただくか、下記までご連絡下さい。

投資家情報

URL: <https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/>

IR資料室

URL: <https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/library/>

オリックス株式会社 経営計画部

〒105-6135 東京都港区浜松町2-4-1

TEL : 03-3435-3121

FAX : 03-3435-3154